

# 社会福祉法人 本郷の森 平成 26 年度 事業報告書

## 『ホームいちょう』 『第 2 ホームいちょう』

### I. 事業全体としての振り返り

H26 年 4 月よりグループホーム・ケアホームは一元化されて、共同生活援助(グループホーム)介護サービス包括型事業としてスタートした。また、ホームが 2 ケ所になり、2 年目を迎えた今年は、ホームの合同会議を月 1 回(第 1 水曜日)開催。世話人が 4 名いることで、ホームの支援状況の共有や契約書の見直しなどの課題に着手することができた。支援では、個別のアセスメント・生活スタイルを知るために相談や面接を行い、直接の生活支援、同行など個別支援をベースにホームでの生活がそのまま一人暮らしに活かせるようなサポートに心がけた 1 年だった。しかし、男女間のトラブルも複数あり、男女混合のホームの難しさも浮き彫りになった。

新たな試みとして、あせび会ホームと文京区ホーム合同会議を行い、情報や個別支援計画の共有を行うことができた。

### II. 利用者状況 (H27 年 3 月末日現在)

#### (1) 入居者状況

##### ⊕ホームいちょう【定員 7 名】 介護サービス包括型事業

ROOMNo.	利用開始	日中活動
102 号室(アパート)	H26 年 10 月	B 型
201 号室(アパート)	H26 年 5 月	B 型
202 号室(アパート)	H24 年 12 月	就労移行
203 号室(共同)	H24 年 12 月	B 型
204 号室(共同)	H25 年 5 月	B 型
301 号室(共同)	H24 年 9 月	デイケア
302 号室(共同)	H25 年 3 月	デイケア

※202 号室は、H26 年 10 月に入居した。

##### ⊕第 2 ホームいちょう【定員 4 名】 介護サービス包括型事業

ROOMNo.	利用開始	日中活動
101 号室(共同)	H25 年 5 月	B 型
201 号室(共同)	H26 年 5 月	B 型
202 号室(共同)	H27 年 3 月	B 型
203 号室(共同)	H25 年 5 月	デイケア・B 型

※H27 年 3 月時にホーム入居の募集をかけるも 1 名の応募しかなかった。

ホーム連の情報では空室のホームが多々あり、今後の募集の周知方法などに課題を感じた。

(2) 利用終了者の状況について

⊕ホームいちよう

共同生活援助	利用期間
102号室	H25年10月～H25年7月

⊕第2ホームいちよう

共同生活援助	利用期間
202号室	H25年5月～H26年11月

**Ⅲ. メンバー・OB等への支援**

(1) 夕食会

基本的に毎週木曜日に開催、第2週はOBメンバー等も参加する「ホームDeディナー」を開催。

費用は200円～500円程度。

※ホームDeディナーはホームいちようのみ開催。( )内は、OBの参加人数。

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ホーム	4回	5回	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	4回	4回	4回
いちよう	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(1)	(0)
第2ホーム	4回	5回	4回	5回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回

(2) 家族相談支援

浅井理事長による家族・当事者を対象とした面接相談支援。事前予約制により90分程度で行っている。

※予約制 1回2000円

昨年度は71件と相談件数は増加傾向にあり、毎月相談に来所するリピーターの方も多くいる。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	5	7	7	3	6	10	9	6	9	6	8	7	83

(3) 行事・出来事

昨年に引き続き、赤い羽根の共同募金の寄付により、伊豆菜でうなぎを食べて、すみだ水族館を見学する外出行事をホーム合同で実施。土曜日の開催といくことで代替世話人もお誘いして、スタッフ・OBを含め19名が参加、皆の満足感が大きかった(※2)。今回の行事は皆に会計・チケット配布係・点呼など役割を担ってもらった(※1)。

また、新たな試みで今後の食生活の参考になればと思い保健センターの栄養士を招き、栄養講座を実施している(※3)。防災訓練では、地震・火災のときの非難の練習・消火器の使い方・防災グッズの確認・災害伝言ダイヤルの実践。更に夜間のスタッフがいない時間帯の非難の練習に力をいれた。

月	日	内容	メンバー参加人数	
			ホームいちよう	第2ホーム
H26 4	8	外食プログラム		4名
	10	誕生日会		3名
	17	夕食会時に、行事の行先候補決め	6名	4名
	24	誕生日会	6名	
5	15	防災訓練(地震)・災害伝言ダイヤル		4名
6	4	第2ホームにて、外出行事行先話し合い	2名	1名
	9	外出行事 班決め	5名	4名
	12	誕生日会		4名
	19	外出行事 係分担決定 ※1	6名	4名
	26	誕生日会	6名	
7	12	伊豆栄・すみだ水族館 ※2	9名(0B3名)	4名
9	2	防災訓練(火災)		4名
11	10	誕生日会		4名
12	1	防災訓練(地震)・災害伝言ダイヤル		3名
	25	誕生日会・クリスマス会		3名
	30・31	年越し行事(年越しそばを食べる)	7名	3名
H27 1	1・2	初詣	6名	3名
	6	茶話会(テーマ:お正月の思い出)		3名
	15	防災訓練・災害伝言ダイヤル	7名	
2	3	豆まき・恵方巻き		3名
	13	栄養士による栄養講座 ※3		3名
	17	防災訓練(火災)	6名	
	26	メンバー送別会		4名

#### IV. 会議・職員研修

会議名	日程	参加人数
東京都精神障害者共同ホーム連絡会	毎月 第3火曜日	1名
ホーム合同会議	月1回	4名
顧問医会議	2か月に1回	4名
文京区心のふれあいをすすめる会	4・5・6・8・10月	1名
文京区保健所会議	5月19日	1名
文京区精神保健福祉実務者連絡会	6月6日・1月24日	1名
文京区相談支援連絡会	月1回	1名
生活訓練研修企画委員会	月1回	
とうきょう会議	月1回	
内職ネット	年3回	
東部ブロック 研修会	年3回	
東部ブロック 世話人会	月1回	

東部まっぴ	8月～3月 月1回	
<b>研修名</b>	<b>日程</b>	<b>参加者</b>
グループホーム見学会	9月3日	4名
人格障害者への支援(東部ブロック研修)	7月25日	2名
全国精神障害者地域生活支援協議会(あみ)全国大会 大阪	7月18日・19日	2名
サービス管理責任者研修	10月14日 11月4・5日	1名
人格障害者への支援(東部ブロック主催)	10月30日	1名
トライアングル就労支援発表会	11月11日	1名
府中刑務所見学会(ホーム連主催)	1月27日	3名
文京区虐待防止研修	2月18日	1名

#### V. 代替世話人 勤務状況 (2ヶ所合計)

昨年度から土日・祝日の勤務を銀杏企画の職員も担っており、一人当たり年2～3日程度の勤務をお願いしている。

#### 銀杏企画職員 勤務状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
勤務数	4回	10回	4回	2回	2回	4回	3回	4回	4回	3回	0回	0回	40回

#### VI. 委託事業

#### 文京区精神障害者 単身生活サポート事業

グループホームを退所する精神障害者(区民)が文京区内で単身生活をする時に住居の確保・契約・入居以降の相談支援及び生活支援を行う。

※支援期間は原則として1年間。 365日24時間の連絡体制を確保する。

#### 年間利用実績 (3月31日現在)

利用者数	1名
ケア会議参加	3回
対象者・関係者との電話連絡など	45回以上
自宅訪問	7回